



2015年9月7日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦 1 - 1 - 1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号：6502 東、名)
問合せ先 広報・I R室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項に基づき、2015年9月7日、関東財務局に提出します内部統制報告書において、下記の通り2015年3月期における財務報告に係る内部統制に開示すべき重要な不備がある旨を記載しておりますので、お知らせいたします。

また金融商品取引法第24条の4の5第1項に基づき、同日関東財務局に提出します2010年3月期から2014年3月期における内部統制報告書の訂正報告書においても、同様の理由にて当該事業年度における財務報告に係る内部統制に開示すべき重要な不備（2010年3月期、2011年3月期は重要な欠陥）がある旨を記載しております。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容及び当事業年度末までに是正できなかった理由

当社が過去に行った工事進行基準案件に係る会計処理について、2015年4月3日に特別調査委員会を設置して事実関係の調査を行いました。その結果を受けて、同年5月15日に当社と利害関係を有しない中立・公正な外部専門家から構成される第三者委員会に委嘱し、上記の会計処理に加えて、映像事業における経費計上に係る会計処理、半導体事業における在庫評価に係る会計処理、さらにパソコン事業における部品取引等に係る会計処理について調査を行いました。

これらの調査結果に加え、独自の社内調査も踏まえ、当社において過去数年間にわたって利益の先取りや費用の先送り等不適切な会計処理が継続されていたことが判明いたしました。

また、本件に対する当社の対応として、2010年3月期以降の決算を訂正し、2010年3月

期から2014年3月期までの有価証券報告書及び内部統制報告書、並びに2011年3月期第1四半期から2015年3月期第3四半期までの四半期報告書について訂正報告書を提出いたしました。

本件については、当社経営トップらによる目標必達のプレッシャー、上司の意向に逆らうことができない企業風土、経営者における適切な会計処理に向けての意識の欠如などの複合的な要因があいまって、意図的な利益の嵩上げのために各カンパニーにおける内部統制、及び単体決算や連結決算に関する内部統制が無効化され、当社の会計処理基準が適切に運用されていなかったことにより発生したものであります。

このため、取締役会、監査委員会といったガバナンスの観点から監視・監督を行うべき機関における内部統制が有効に機能しておらず、また、コーポレートの財務部、経営監査部並びにリスクマネジメント部等の各部門の内部統制も適切に機能しておらず、内部通報制度も実質的に機能していませんでした。

このような財務報告に係る内部統制の不備は、財務報告に重要な影響を及ぼしており、全社的な内部統制、決算・財務報告プロセスに関する内部統制の不備は開示すべき重要な不備に該当すると判断いたしました。

上記事実の特定は当事業年度末日以降となったため、当該開示すべき重要な不備を当事業年度末日までに是正することができませんでした。

なお、上記の開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、今回発表いたします各年度の訂正報告書において適正に修正しております。

2. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社といたしましては、財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、開示すべき重要な不備を是正するために、第三者委員会からの提言を踏まえて、今後の経営体制、ガバナンス体制、再発防止策等を着実に実施していくために経営刷新委員会を設置いたしました。この委員会を中心に上記不備を是正し、新体制のもとで再発防止策を講じ、適切な内部統制を整備・運用してまいります。

財務報告に係る内部統制の重要な不備を是正するための措置を以下のように考えております。

1. ガバナンス改革

- (1) 取締役会の構成・機能強化
- (2) 監査委員会の監査機能の強化
- (3) 指名委員会の強化・指名手続の透明性確保
- (4) 中長期的な観点からの報酬設計の検討

2. 企業風土改革

- (1) 予算統制見直し
- (2) 意識改革・コンプライアンス強化

- (3) 会計コンプライアンス教育の実施
- 3. 内部統制機能強化
 - (1) 財務部門の組織改革
 - (2) 内部通報制度改革
 - (3) 業務プロセス改革

上記是正措置の一部として、取締役会の人員構成の見直し等の対応策については既に実行に着手しております。

- 3. 財務諸表の監査報告における監査意見
無限定適正意見であります

以 上